

■ 垂直壁を構築する地山補強土工法

PAN WALL (パンウォール) 工法

NETIS登録番号:CB-170019-A

表面工にプレキャストコンクリート板を使用した地山補強土工法である。急勾配化(垂直～5分、3分標準)により工事に伴う影響範囲を低減し、安全な「逆巻き施工」を基本としている。また「順巻き施工」によって、ブロック積み擁壁などの既設構造物の補強や、現道を供用しながらの谷側拡幅工事にも活用ができる。(写真は山梨県内の谷側拡幅工事例、最大高15m) 東北地方太平洋沖地震や熊本地震、

九州北部豪雨などの地震・豪雨災害にも健全であった。防災・減災・国土強靱化対策に貢献し、高速道路や自動車専用道路の拡幅、掘込河道等の護岸の新設や補強でも威力を発揮している。

全国施工実績1000件以上、面積31万㎡以上。

【土木学会技術推進ライブラリーNO.14、関連NETIS:河川PAN WALL (CG-200016-A)】



PAN WALL工法協会

事務局 矢作建設工業(株)内

連絡先 (株)テクノサポート パンウォール事業部

〒461-0004 名古屋市東区葵3-19-7

TEL.052-979-8808 FAX.052-935-2509

URL. <http://www.panwall.jp/>

E-mail. panwall@yahoo.co.jp